静岡県伊豆市 個別施設計画（トンネル）

【計画期間】令和６年～令和１０年（５年間）

●対策の優先順位の考え方 ： 診断Ⅳ判定＞診断Ⅲ判定＞診断Ⅱ判定
※診断Ⅳについては直ちに対策を行い、診断Ⅲについては点検実施から5年以内に対策を行うものとする。診断Ⅱについては重要度（利用性や被害波及性など）を考慮し、計画を策定。

●老朽化対策における基本方針
・予防保全型で維持管理を実施し、修繕費用の大規模化及び高コスト化を回避し、トータルコストの縮減化を図る。
●新技術等の活用方針
・新技術等の動向を把握し、点検や修繕時に活用することで効率的な維持管理を行う。
●新技術の活用による費用縮減
・補修工事においては、新技術や新工法の採用を積極的に検討し、LCCに優れる維持管理を行うことでコスト縮減を図る。
●施設の長寿命化及び修繕・更新にかかる費用の縮減に関する基本方針
1）コスト縮減に向けて
・予防保全の観点で維持管理を実施することにより、修繕費用の大規模化及び高コスト化を回避し、トータルコストの縮減化を図る。
2）定期点検計画
・健全性の把握を目的に、5年に1度の頻度で実施する。
3）道路トンネルの集約化・撤去
・道路トンネルの維持管理に係る費用、損傷状況や劣化の進行性、利用実態、周辺環境の変化等を考慮し、併せて集約化・撤去なども図る。

橋梁の諸元に関する調査項目									老朽化対策に関する調査項目													
施設名	路線		完成年度	延長（m）	トンネルの工法	管理者	行政区域		次回点検計画					点検記録			修繕計画					対策内容
トンネル名	路線名	道路種別 ・高速自動車国道 ・一般国道（指定区間） ・一般国道（指定区間外） ・都道府県道 ・市町村道					都道府県名	市区町村名	R6	R7	R8	R9	R10	点検実施年度 ・R6年度 ・R7年度 ・R8年度 ・R9年度 ・R10年度	前回判定区分 ・Ⅰ ・Ⅱ ・Ⅲ ・Ⅳ	今回判定区分 ・Ⅰ ・Ⅱ ・Ⅲ ・Ⅳ	R6	R7	R8	R9	R10	
桂谷トンネル	市道温泉場ﾊﾞｲﾊﾟｽ線	市町村道	1979	201.4	矢板工法	伊豆市	静岡県	伊豆市					○	R10年度	Ⅱ							